

三

持肉

一 蘇州府志

卷之四 地理志

蘇州府志

一 蘇州府志 卷之四 地理志

蘇州府志 卷之四 地理志

蘇州府志 卷之四 地理志

一 蘇州府志 卷之四 地理志

蘇州府志 卷之四 地理志

蘇州府志 卷之四 地理志

蘇州府志 卷之四 地理志

一 蘇州府志 卷之四 地理志

蘇州府志



一 本形等事本言六の部に陳登古の旨  
日中不しよるる言は流り身の上の事  
あること  
一 中火牙機物由古信之の教訓入古用言  
不是より本形動の教徳下本新調  
為るること

木

一 本形等事本言六の部に陳登古の旨  
日中不しよるる言は流り身の上の事  
あること  
一 中火牙機物由古信之の教訓入古用言  
不是より本形動の教徳下本新調  
為るること  
一 本形等事本言六の部に陳登古の旨  
日中不しよるる言は流り身の上の事  
あること  
一 中火牙機物由古信之の教訓入古用言  
不是より本形動の教徳下本新調  
為るること

日身事

十日

勢乃老

昔也

治平本降

左のり言別

四のり言別

のり言別

申

東は

右は

左は

右は

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

一 此等事の如くは、

此等初有主人 今有之乃在極中  
宗之高者乃海軍 公軍中亦海軍  
信知多矣乃主人 任事而文  
乃有之乃主人 任事而文  
一 欠之善不以此道業身之能所  
其之善也 亦以此道業身之能所  
乃有之乃主人 任事而文  
匡如者之乃主人 任事而文

此等初有主人 今有之乃在極中

宗之高者乃海軍 公軍中亦海軍

信知多矣乃主人 任事而文

乃有之乃主人 任事而文

一 欠之善不以此道業身之能所

其之善也 亦以此道業身之能所

乃有之乃主人 任事而文

一 欠之善不以此道業身之能所

其之善也 亦以此道業身之能所

乃有之乃主人 任事而文

十白

友喜

又西

一 既

多

一 樂

又

一 亦

出

作

了

事

相

一 在

其



一 北陸及勅使所由管  
乃古郡之宿赤布於赤之  
以之數と云々外有身出右  
上 抄卷

一 田所之平年上云々  
上 抄卷

少之云々相也  
加之抄卷  
上 抄卷

加之抄卷  
加之抄卷

一 市井之云々  
上 抄卷

一 文科之人  
由卷之云々

一 吏之禁之云々

一 抄卷之云々

一 抄卷之云々

上 抄卷

一 用之云々  
上 抄卷

一 武之云々  
上 抄卷

一 抄卷之云々



長卷... 北陽...

北陽... 長卷... 北陽...

一 西國... 長卷...

一 柳... 長卷...

一 北... 長卷...

上月十日... 柳...

古... 柳...

柳... 柳...



中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

中書省

附呈希得先者德川禮堂之良  
法之在後者受其以第節  
王運之得運自有其方而止其  
諸事詳記其所以是得者德  
府言可也其在上年考其年  
可者也

東海道

鎮撫使曾春

辰四月

附平

別城之通東海道鎮撫使曾春  
所送之書

府憲之教在後其教云古仁厚也  
自於之難者信與否其外  
台乃遠乎其通也  
下之信精之也

右通田中納言殿  
向白不傳如之

十二月十日

古市丁院福生坊之通平中  
附書卷之通村上院中  
通平中  
通平中

己酉年

己酉年

己酉年

己酉年

己酉年

己酉年

己酉年

一、通平中八坊川下坊均与古市南

一、朝中出坊均集古市南

一、通平中坊均集古市南

一、通平中坊均集古市南

一、通平中坊均集古市南

一、通平中坊均集古市南

十二日

考

中村信之

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

中村信之

中村信之

中村信之

中村信之

中村信之

中村信之

中村信之

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

一 所出の紙は...

中村信之

中村信之

一 法貨與人交易而取之正防養者有也

一 海通年深習交久各籍之民改移者甚多

一 勅使の都府回爲不便者中務志た

一 通に至るは

具 考ふべし

一 辨書定六中平七の半言言國表の事終

一 室并の事甚多

一 言得書者

一 馬房者

一 利余とあるは